

運転手から 整備状況聴き、調査

脱落するタイヤは
左後軸が全体の90%強

タイヤ・ホイール・ハブボルトの
点検を確実に行いましょう

千歳 走行中のダンプから

左後ろタイヤが脱落

反対車線のトレーラーに衝突

ダンプの運転手から整備状況を聴き調べています

警察は定期的な点検をよびかけ

2024/1/10(水) 19:09

10日午後3時45分ごろ、千歳市平和の国道337号の高規格道路を走行していたダンプから、左後ろのタイヤ1本が脱落しました。

脱落したタイヤは、反対車線に転がり、走って来たトレーラーに衝突しました。

トレーラーの運転手にけがはなく、巻き込まれた人はいませんでした。

警察は、ダンプの運転手から整備状況を聴き、タイヤの外れた原因を調べています。

道内では、走行中の車からタイヤが脱落する事故が相次いでいます。

警察はドライバーに対し、定期的な点検や、走行中にふらつきや異音がしたらすぐに安全な場所に停車し状態を確認するよう呼びかけています。